

パトロール活動・110番通報等  
に関する世論調査

平成19年3月

財団法人 社会安全研究財団

はじめに

本調査は、国民にとって最もなじみの深い警察活動であるパトロール活動・110番通報等に関し、国民の認識や希望等を把握することを目的として行われたものである。

最近の治安情勢をみると、刑法犯認知件数は、平成14年の285万3739件という最悪の事態を脱し、平成18年には漸く200万件台に落ち着いてきたものの、昭和の150万件台で推移していた頃に比べれば、はるかに高い水準にとどまったままである。

また、国民の体感不安も容易に好転する兆しを見せない。

このような情勢にあつて、全国に約6300か所存在する交番、約7000か所存在する駐在所は、地域警察官のパトロール拠点として、また、国民の安心感の拠りどころとして重要な機能を果たしている。刑法犯検挙人員のうち、地域警察官による検挙人員が約80%を占めていることから、これはあきらかである。警察庁は、平成19年春を目途に空き交番の解消を目指し、交番相談員の増強を図るなどの努力を続けている。

一方、事件・事故が最初に通報される110番通報は、携帯電話の急速な普及に伴ってこの10年間で50%も増加し、ここ数年は900万件台で推移している。この膨大な通報に対し、いかに迅速・適切に対応するかは、警察活動にとってこれまた重要な課題である。本調査の結果が今後の警察活動を効果的なものとする一助になれば幸いである。

平成19年3月

財団法人社会安全研究財団  
専務理事 上田正文

## 目 次

I 調査の概要	1
II 調査結果の概要	8
1. パトロール活動について	8
(1) 居住地をパトロールする警察官を見かけた経験	8
(2) パトロールの重点的な時間帯や場所	10
(3) 職務質問への協力意向	12
(4) 職務質問を受けた経験	14
(5) 職務質問を受けた時間帯	16
(6) 職務質問を受けたことに納得できたか	18
(7) 職務質問を受けたことに納得できなかった理由	19
2. 巡回連絡について	20
(1) 巡回連絡の経験	20
(2) 最近の巡回連絡	22
(3) 巡回連絡についての意見	24
(4) 巡回連絡の際に警察官がすればよいこと	26
3. 110番通報について	28
(1) 110番通報の経験	28
(2) 110番通報をした理由	30
(3) 110番通報を受ける係員はすぐに電話に出たか	32
(4) 110番通報が繋がらなかったときの対処	33
(5) 110番通報を受ける係員は親切に対応したか	33
(6) 110番通報について警察官が現場に来たか	34
(7) 110番通報してから警察官が現場に来るまでの時間	35
(8) FAX110番、メール110番の認知度	36
(9) FAX110番、メール110番の利用者を広げるべきか	38
(10) FAX110番、メール110番の利用意向	40
(11) FAX110番、メール110番をいつ利用したいか	42
(12) 相談専用電話「#9110」の認知度	44
4. 居住地の体感治安について	46
(1) 居住地の体感治安	46
(2) 犯罪被害の不安感	48
(3) 犯罪被害の不安を感じる理由	50
5. 交番・駐在所への要望などについて	52
(1) 警察官の装備を強化すべきか	52
(2) 警察官のどのような装備を強化すべきか	54
(3) 交番・駐在所の警察官に今後強化してほしい活動	56

(4) 交番相談員の認知度 .....	58
(5) 交番相談員に今後行ってほしい活動 .....	60
(6) 交番・駐在所の施設の改善 .....	62
III 調査票 .....	65
IV 集計表 .....	75

# I 調査の概要



# I 調査の概要

## 1. 調査目的

住民からパトロール活動や110番通報等への意見・要望等を聞き、今後の施策の参考とする。

## 2. 調査項目

- (1) パトロール活動について
- (2) 巡回連絡について
- (3) 110番通報について
- (4) 地域の治安について
- (5) 交番・駐在所への要望などについて

## 3. 調査設計

### (1) 調査対象

①母集団 全国20歳以上の男女

②回収標本数 2,007人

③標本抽出方法

ア 調査地点数 200地点

イ 調査地点・標本抽出方法

全国の市町村を人口規模により4つに層化し、200地点を各層の人口に比例して配分し、各層において人口により調査地点・町丁を系統（等間隔）抽出した。母集団の比率により割り付けた性・年代の条件に当てはまる個人、各地点10人に回答を依頼した。人口は平成18年3月末現在の住民基本台帳人口によった。

1層 大都市（政令指定都市及び東京都区部） 47地点

2層 中都市（人口10万以上の市） 87地点

3層 小都市（人口10万未満の市） 44地点

4層 町 村 22地点

### (2) 調査時期

平成19年1月5日～1月30日

### (3) 調査方法

調査員による面接聴取（個別訪問留置法を併用）

### (4) 調査実施機関

社団法人 輿論科学協会

#### 4. 標本構成

##### (1) 性別

数字は上段が 実数、下段が%	該当数 (人)	男 性	女 性
総 数 .....	2007	994 49.5	1013 50.5
(都市規模)			
大都市	471	233 49.5	238 50.5
中都市	874	432 49.4	442 50.6
小都市	440	219 49.8	221 50.2
町 村	222	110 49.5	112 50.5
(年齢)			
20～29歳	324	165 50.9	159 49.1
30～39歳	386	198 51.3	188 48.7
40～49歳	327	166 50.8	161 49.2
50～59歳	396	196 49.5	200 50.5
60～69歳	326	159 48.8	167 51.2
70歳以上	248	110 44.4	138 55.6

##### (2) 年 齢

数字は上段が 実数、下段が%	該当数 (人)	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
総 数 .....	2007	324 16.1	386 19.2	327 16.3	396 19.7	326 16.2	248 12.4
(都市規模)							
大都市	471	75 15.9	91 19.3	77 16.3	95 20.2	76 16.1	57 12.1
中都市	874	134 15.3	167 19.1	150 17.2	171 19.6	141 16.1	111 12.7
小都市	440	74 16.8	85 19.3	68 15.5	87 19.8	74 16.8	52 11.8
町 村	222	41 18.5	43 19.4	32 14.4	43 19.4	35 15.8	28 12.6
(男女)							
男 性	994	165 16.6	198 19.9	166 16.7	196 19.7	159 16	110 11.1
女 性	1013	159 15.7	188 18.6	161 15.9	200 19.7	167 16.5	138 13.6



## (3) 職業

数字は上段が 実数、下段が%	該当数 (人)	自営業主 (計)		自営業 主・商工 サービス 業		自営業 主・自由 業		家族従業 者 (計)		家族従業 者・農林 漁業		家族従業 者・商工 サービス 業		家族従業 者・自由 業	
		自営業 主・農林 漁業	自営業 主・商工 サービス 業	自営業 主・自由 業	家族従業 者 (計)	家族従業 者・農林 漁業	家族従業 者・商工 サービス 業	家族従業 者・自由 業							
総 数	2007	269 13.4	17 0.8	166 8.3	86 4.3	63 3.1	4 0.2	34 1.7	25 1.2						
(都市規模)															
大都市	471	62 13.2	-	34 7.2	28 5.9	12 2.5	-	6 1.3	6 1.3						
中都市	874	108 12.4	4 0.5	63 7.2	41 4.7	27 3.1	-	17 1.9	10 1.1						
小都市	440	56 12.7	6 1.4	40 9.1	10 2.3	15 3.4	2 0.5	6 1.4	7 1.6						
町 村	222	43 19.4	7 3.2	29 13.1	7 3.2	9 4.1	2 0.9	5 2.3	2 0.9						
(男女)															
男 性	994	220 22.1	15 1.5	133 13.4	72 7.2	17 1.7	3 0.3	10 1.0	4 0.4						
女 性	1013	49 4.8	2 0.2	33 3.3	14 1.4	46 4.5	1 0.1	24 2.4	21 2.1						
(年齢)															
20~29歳	324	15 4.6	3 0.9	4 1.2	8 2.5	14 4.3	1 0.3	7 2.2	6 1.9						
30~39歳	386	39 10.1	1 0.3	24 6.2	14 3.6	11 2.8	1 0.3	7 1.8	3 0.8						
40~49歳	327	52 15.9	-	34 10.4	18 5.5	5 1.5	-	2 0.6	3 0.9						
50~59歳	396	81 20.5	3 0.8	56 14.1	22 5.6	19 4.8	1 0.3	11 2.8	7 1.8						
60~69歳	326	49 15	2 0.6	34 10.4	13 4.0	6 1.8	1 0.3	2 0.6	3 0.9						
70歳以上	248	33 13.3	8 3.2	14 5.6	11 4.4	8 3.2	-	5 2.0	3 1.2						

数字は上段が 実数、下段が%	該当数 (人)	雇用者 (計)		雇用者・ 専門技術 職		雇用者・ 事務職		雇用者・ 労務職		無職 (計)		無職・ 主婦		無職・ 学生		無職・ その他		無回答
		雇用者・ 管理職	雇用者・ 専門技術 職	雇用者・ 事務職	雇用者・ 労務職	無職 (計)	無職・ 主婦	無職・ 学生	無職・ その他									
総 数	2007	797 39.7	92 4.6	241 12	217 10.8	247 12.3	865 43.1	602 30	73 3.6	190 9.5	13 0.6							
(都市規模)																		
大都市	471	178 37.8	22 4.7	44 9.3	55 11.7	57 12.1	215 45.6	154 32.7	20 4.2	41 8.7	4 0.8							
中都市	874	344 39.4	42 4.8	115 13.2	89 10.2	98 11.2	390 44.6	269 30.8	33 3.8	88 10.1	5 0.6							
小都市	440	188 42.7	20 4.5	59 13.4	50 11.4	59 13.4	178 40.5	121 27.5	13 3.0	44 10.0	3 0.7							
町 村	222	87 39.2	8 3.6	23 10.4	23 10.4	33 14.9	82 36.9	58 26.1	7 3.2	17 7.7	1 0.5							
(男女)																		
男 性	994	553 55.6	87 8.8	176 17.7	110 11.1	180 18.1	196 19.7	-	42 4.2	154 15.5	8 0.8							
女 性	1013	244 24.1	5 0.5	65 6.4	107 10.6	67 6.6	669 66.0	602 59.4	31 3.1	36 3.6	5 0.5							
(年齢)																		
20~29歳	324	171 52.8	2 0.6	50 15.4	58 17.9	61 18.8	123 38.0	33 10.2	72 22.2	18 5.6	1 0.3							
30~39歳	386	220 57.0	16 4.1	65 16.8	75 19.4	64 16.6	113 29.3	107 27.7	1 0.3	5 1.3	3 0.8							
40~49歳	327	163 49.8	29 8.9	61 18.7	41 12.5	32 9.8	106 32.4	98 30.0	-	8 2.4	1 0.3							
50~59歳	396	174 43.9	33 8.3	49 12.4	35 8.8	57 14.4	120 30.3	117 29.5	-	3 0.8	2 0.5							
60~69歳	326	64 19.6	9 2.8	16 4.9	7 2.1	32 9.8	202 62.0	132 40.5	-	70 21.5	5 1.5							
70歳以上	248	5 2.0	3 1.2	-	1 0.4	1 0.4	201 81.0	115 46.4	-	86 34.7	1 0.4							

## (4) 居住地

数字は上段が 実数、下段が%	該当数 (人)	住宅の多い 地区	工場の多い 地区	商店その他 の事業所の 多い地区	農山漁村地 区	その他	無回答
総 数 .....	2007	1710 85.2	17 0.8	179 8.9	72 3.6	24 1.2	5 0.2
(都市規模)							
大都市	471	435 92.4	- -	31 6.6	- -	4 0.8	1 0.2
中都市	874	752 86.0	11 1.3	83 9.5	15 1.7	11 1.3	2 0.2
小都市	440	348 79.1	4 0.9	37 8.4	45 10.2	5 1.1	1 0.2
町 村	222	175 78.8	2 0.9	28 12.6	12 5.4	4 1.8	1 0.5
(男女)							
男 性	994	856 86.1	10 1.0	84 8.5	31 3.1	10 1.0	3 0.3
女 性	1013	854 84.3	7 0.7	95 9.4	41 4.0	14 1.4	2 0.2
(年齢)							
20~29歳	324	281 86.7	3 0.9	23 7.1	11 3.4	5 1.5	1 0.3
30~39歳	386	340 88.1	4 1.0	28 7.3	10 2.6	2 0.5	2 0.5
40~49歳	327	278 85.0	3 0.9	30 9.2	12 3.7	4 1.2	- -
50~59歳	396	328 82.8	4 1.0	42 10.6	15 3.8	7 1.8	- -
60~69歳	326	282 86.5	2 0.6	26 8.0	14 4.3	1 0.3	1 0.3
70歳以上	248	201 81.0	1 0.4	30 12.1	10 4.0	5 2.0	1 0.4

## (5) 地域 (管区※)

		北海道	東北	東京	関東	中部	近畿	中国	四国	九州
数字は上段が 実数、下段が%	該当数 (人)									
総数	2007	100	140	190	604	221	341	110	60	241
		5.0	7.0	9.5	30.1	11.0	17.0	5.5	3.0	12.0
(都市規模)										
大都市	471	30	10	130	120	41	80	20	-	40
		6.4	2.1	27.6	25.5	8.7	17.0	4.2	-	8.5
中都市	874	30	60	50	284	110	160	60	30	90
		3.4	6.9	5.7	32.5	12.6	18.3	6.9	3.4	10.3
小都市	440	20	40	10	140	50	70	20	20	70
		4.5	9.1	2.3	31.8	11.4	15.9	4.5	4.5	15.9
町村	222	20	30	-	60	20	31	10	10	41
		9.0	13.5	-	27.0	9.0	14.0	4.5	4.5	18.5
(男女)										
男性	994	50	69	93	302	109	169	54	30	118
		5.0	6.9	9.4	30.4	11.0	17.0	5.4	3.0	11.9
女性	1013	50	71	97	302	112	172	56	30	123
		4.9	7.0	9.6	29.8	11.1	17.0	5.5	3.0	12.1
(年齢)										
20～29歳	324	16	23	30	98	36	55	17	10	39
		4.9	7.1	9.3	30.2	11.1	17.0	5.2	3.1	12.0
30～39歳	386	20	28	38	106	44	68	22	12	48
		5.2	7.3	9.8	27.5	11.4	17.6	5.7	3.1	12.4
40～49歳	327	16	22	32	100	37	54	18	9	39
		4.9	6.7	9.8	30.6	11.3	16.5	5.5	2.8	11.9
50～59歳	396	20	29	37	116	44	68	22	12	48
		5.1	7.3	9.3	29.3	11.1	17.2	5.6	3.0	12.1
60～69歳	326	16	22	32	101	34	54	18	10	39
		4.9	6.7	9.8	31.0	10.4	16.6	5.5	3.1	12.0
70歳以上	248	12	16	21	83	26	42	13	7	28
		4.8	6.5	8.5	33.5	10.5	16.9	5.2	2.8	11.3

※各地域には次の都道府県が含まれる。

北海道 (北海道)、東北 (青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島)、東京 (東京)、関東 (茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡)、中部 (富山、石川、福井、岐阜、愛知、三重)、近畿 (滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山)、中国 (鳥取、島根、岡山、広島、山口)、四国 (徳島、香川、愛媛、高知)、九州 (福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄)

(4) 職務質問を受けた経験

この1年くらいの間に、警察官から質問（職務質問）を受けたことがあるかたずねると、「1回ある」が4.3%、「2～3回ある」1.4%、「4回以上ある」0.2%で、1回でも経験した人は5.9%、1回もないという人が93.9%と多数を占める。

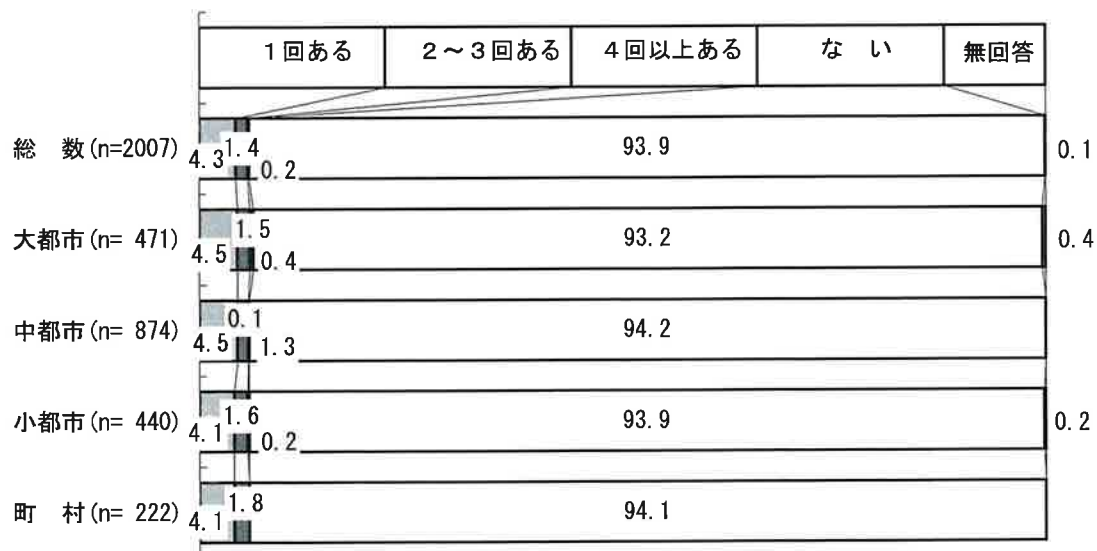
都市規模別にみると、どの都市規模でも、1回でも質問を受けたことがあるという人が約6%、1回もないという人が約94%となっている。

男女別にみると、男性で1回でも質問を受けたことがある人は7.5%で、女性の4.4%よりやや多い。

年齢別にみると、20歳代では1回でも質問を受けたことがある人が11.4%で、ほかの年代では5%前後かそれ以下であるのとくらべてやや多い。

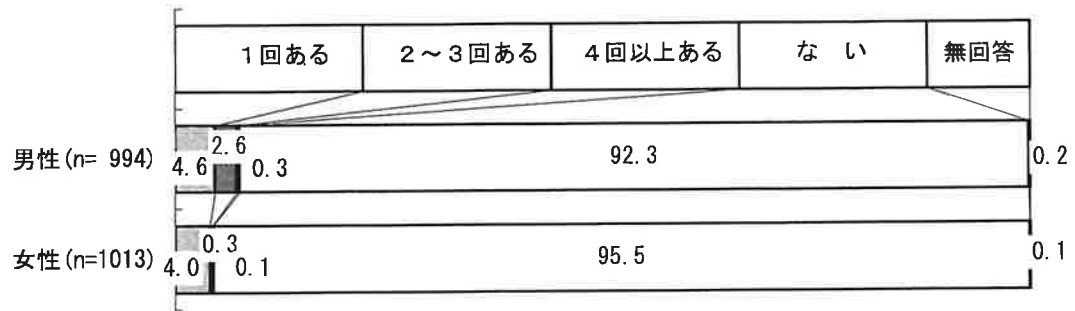
地域別にみると、1回でも質問を受けたことがある人は、北海道で9%と最も多く、中国で3.6%と最も少ない。どの地域でも、質問を受けたことがない人が90%以上である。

あなたは、この1年くらいの間に、警察官から質問(職務質問)を受けたことがありますか (%)

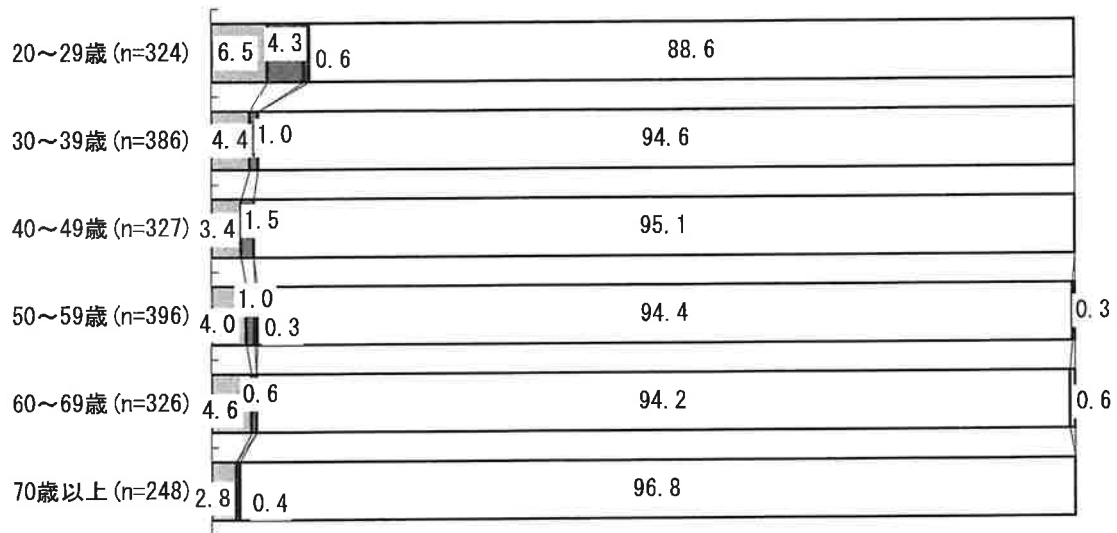


(男女別)

(%)



(年齢別)



(地域別)

